

令和4年度ご挨拶

本校4年目となります、校長の大本良子と申します。

本校は創立から114年を数える県下唯一の聴覚障がい教育の専門性のある学校です。教職員一丸となって、本校の使命を果たすべく頑張っていきたいと思えます。どうぞよろしくお願いいたします。

本年度は、幼稚部7名、小学部7名、中学部3名、高等部3名、でのスタートです。

本校で学ぶことを選択した子どもたちに確かな学力と豊かなコミュニケーション力の向上を図っていくために、日々の授業を大切にしていきたいと考えています。

本年度は、昨年度に引き続き「わかる授業の徹底（主体的・対話的で深い学びの実現）」「安心・安全で信頼される学校」「効果的な教育活動を行うための働き方改革の推進」を学校運営の重点として掲げています。

この重点に基づき、幼稚部・小学部・中学部・高等部・事務室・同一敷地内にある盲学校等連携して取り組んでいきたいと思えます。

併せて、本校は0歳からの乳幼児を対象とした『乳幼児教育相談』、地域の小中学校等に通う児童生徒を対象とした『通級による指導』、及び『きこえとことばの教育相談会』も行っています。聴覚障がい教育のセンター的機能（みみサポおいた）にも力を入れています。

また、本年度は金池の校舎で学ぶ最初の年となります。金池での新しい歴史をスタートさせるにあたり、「ことばの花咲くプロジェクト」と題し本校で大切にしている『ことば』にスポットをあてた取り組みを展開していきたいと考えています。

関係する皆様には引き続き、ご指導を賜りますようお願いいたします。

令和4年4月

大分県立聾学校長 大本 良子



（イラスト：河津知子先生）